

平成 27 年度

地域政策科学研究科（後期）

外国人留学生特別入試

小論文

時間 120 分

(午前10:00~12:00)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は、この表紙を除いて 5 枚です。
印刷不鮮明の箇所などがあれば、監督者に申し出て下さい。
3. 解答は、別紙の解答用紙に横書きで記入して下さい。
4. この問題冊子とは別に、解答用紙が 枚と下書き用紙 枚が配布されているが、そのすべての用紙の指定欄に受験番号を必ず記入して下さい。
5. 試験終了の合図とともに、ただちに、筆記用具を机の上に置いて下さい。
6. 解答用紙は持ち帰らないで下さい。

以下の文章は、小坂井敏晶著『人が人を裁くということ』（岩波新書、2011年）所収の「第1部 裁判員制度をめぐる誤解」の一部を抜粋したものです。

この文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

なお、問題文では、原文の見出しを削除してあります。

（設問1）

傍線部①について、筆者の見解を400字以内で要約しなさい。

（設問2）

問題文をふまえて、裁判と市民の関わりについて、あなたの意見を800字以内で論述しなさい。

以上

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができませんので
ご了承願います